

# 令和5年度第2回理事会議事録

福岡県国民健康保険団体連合会

## 1 開催日時及び場所

令和5年6月19日（月） 午後1時25分～午後1時34分  
国保会館 役員室

## 2 出席役員名

理事長 武末 茂喜（那珂川市長）  
常務理事 小山 英嗣（学識経験者）  
理事 工藤 政宏（行橋市長）  
〃 三浦 正（篠栗町長）

・書面表決者 10名

## 3 議題

議案第1号 福岡県国民健康保険団体連合会役員の推薦  
議案第2号 福岡県国民健康保険団体連合会臨時総会の招集  
議案第3号 福岡県国民健康保険団体連合会臨時総会の提出議案

## 4 議事の経過の要領及びその結果

理事総数14名中4名の出席。また、本日出席できない10名の理事からも書面により議事に加わっていただいております。規約第33条に定める定足数に達しており、令和5年度第2回理事会が成立していることを報告。

なお、議長については、規約第31条第1項の規定により武末理事長が議長を務めた。

(理事長挨拶)

○ 令和5年度は、「審査支払機能に関する改革工程表」に基づき実施する「国保総合システム」のクラウド化など、令和6年度更改に向けてのシステムの移行及び切替を行う年度となる。

国保総合システム以外にも、令和5年度末に機器の保守期限を迎えるKDBシステムや国保情報集約システムも、政府のクラウド・バイ・デフォルト方針に基づきシステムをクラウド化し、令和6年4月の本稼働に向け、移行・切替を行うこととしている。

また、改革工程表では2年後の令和8年度に支払基金との審査領域の共同開発・共同利用を開始する予定であり、現在、デジタル庁、厚生労働省、支払基金、国保中央会で構成された「審査支払システム共同開発作業班」で議論されている。

- 本会としては、保険者の業務に支障をきたすことがないよう万全を期すことはもとより、保険者の厳しい財政状況を十分認識したうえで、より一層の経費削減に努め、本会の基幹業務である審査支払業務の更なる充実強化の取り組みを進めるとともに、保険者ニーズに的確に対応した共同事業を実施するなど、保険者の負託に応え得る事業運営を実施していく。
- 本日の理事会では、国保連合会新役員の推薦及び臨時総会の招集など、計3件を提案している。
- 今回の理事会は、現理事の皆様方で構成する最後の理事会となるので、審議をお願いします。

(議決事項)

議案第1号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第2号及び議案第3号は、臨時総会関連の議案であるため、一括議題とした。

議案第2号及び議案第3号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。